

センター通信

2025年10・11月〔第288号〕

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

発行所

広島市就労支援センター

(社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会受託)

TEL (082) 537-1331

FAX (082) 537-1332

E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp

<http://h-shisyurou.jp/>

昨年度くらいから、イベントが復活しています。また、新たなイベントでの出店販売の話も多数寄せられるようになっていきます。内職や下請についても、問い合わせが多くあります。少しでも事業所や利用者さんのお役に立ちたいと考えて広島市就労支援センターは努力しているところです。そこで、広島市就労支援センターの活動の一端を紹介します。

広島市就労支援センターの活動紹介

市就労の事業目的は、広島市内の障害者就労支援施設等（以下、「就労支援施設等」という。）における仕事の受注拡大、製品の販路開拓及び新商品の開発等を図り、就労支援施設等における事業を振興し、施設利用者の「社会参加と自立」を支援することです。その事業目的に沿って、広島市の委託を受けて活動している組織です。

「市就労はイベントや内職、下請を紹介する際に手数料を事業所からもらっているのか。」という事を聞くことがあります。市就労は広島市から委託を受けて活動する組織ですので各事業所さんや各企業等からお金を頂くことはありません。その点を誤解されないようにお願いします。

では、どのような活動をしているか安佐北区役所販売を例にとってご説明します。販売は平成23年から始まりました。

手順としては前年度の1月に安佐北区の全事業所に向けて出店のご案内をメールで行います。そして、出店希望の事業所さんを翌年度1年間の火曜日、木曜日に市就労が振り分けます。3月中に区役所と総合福祉センターに連絡をして、出店に必要な書類を希望事業所さんに提出していただいて、市就労が区役所の窓口で持参して担当課長さんにご挨拶をします。

そして4月から販売が始まります。新しく出店される事業所さんがある時は市就労から出店支援に出向きます。毎回出店された事業所さんに「安佐北区出店販売」の売上報告書を市就労に提出していただき、半年に一度のペースでそれを担当部署に報告しています。また、トラブルが発生したときはその都度対応をしています。こうして1年間が終わります。

各イベントや、内職、下請の依頼があった際は同じように活動して、縁の下の力持ちとして、事業所さんを支えていけるよう日々活動しています。

何か市就労の活動に関してご意見、ご質問があるようでしたら、いつでもご連絡ください。また、イベントや内職、下請の受け付けを随時しておりますのでそちらでもご連絡いただくようお願いいたします。



第13期千羽鶴ファクトリー報告会(2024.9~2025.8)



第13期千羽鶴ファクトリーチームの報告会が、9月5日(金)に開かれました。

来賓として、広島市被爆体験継承担当課課長 坂本 優治様、平和推進課 主事 釣谷 幸太郎様、広島市障害自立支援課 主査 野田 美紗子様、広島市手をつなぐ育成会 会長 山本 一隆様、広島県手をつなぐ育成会常務理事事務局 中尾 秀行様、中国地区製紙原料直納商工組合 副理事長 本田 誠治様をお迎えしました。

広島市被爆体験継承担当課課長 坂本 優治様の来賓あいさつでは、これまでの千羽鶴ファクトリー事業の経過説明と付箋などの千羽鶴再生紙事業の話をされました。

続いて、河東さんから、ファクトリーチームのキーステーションとしての「すまいるスタジオ」の活動と役割を話されました。続いてアイラブ作業所、キュアシス富士見町、クロスロードの各事業所の解体の様子や再生紙を使った製品作りや利用者さんの様子などの発表がありました。

その後、千羽鶴プロジェクト事務局長 吉清有三氏からは、千羽鶴プロジェクトの内容の説明の中で色々な取り組みを紹介されました。「職人として腕を上げよう」と言われ今年のテーマも話されました。また、ネットワークの強みとして千羽鶴ファクトリーの自主製品の製作をする事業所が増えていると話され、支援への協力についてお礼を言われました。

最後に講評として、広島県手をつなぐ育成会常務理事事務局 中尾 秀行様のご自身の経験を踏まえた千羽鶴ファクトリーチームのすばらしさを語っていただきました。

帰りには会場後方に展示した広島交響楽団オフィシャルグッズ等、再生グッズを各事業所さんが見ておられました。参加された事業所から、「可能性を引き出す取り組みが多々あり参考になった。新製品の作成に協力できればと思う。」「報告会を聞き、1事業所で行っている作業がこんなにも大きく広がっていること、そこに関わらせていただいていることにびっくりしながらこれからも頑張っていこうと感じました。」という声等、今後の活動に前向きな意見を多く頂きました。これまでの千羽鶴ファクトリーの取組を理解できる有意義な会でした。



事業所自主製品紹介コーナー

事業所名： 社会福祉法人あさみなみ あさ作業所

電話連絡：（０８２）８７５-８８０１

所在地：広島市安佐南区祇園６丁目 ３０-５

大人気商品！なんでもマットです！

イオン販売や地域のバザー、施設内の店舗（くれよんマーケット）などで販売しております！利用者さんたちが、ミシンでひとつひとつ手作りで作っています。ランチョンマットや、バスマットなど使い道は様々・・・

ぜひお買い求めください♡（生活支援員 菅原 なつき）



事業所名 NPO 法人ワークショップ西風舎

電話番号 （０８２）２７４-０９２４

所在地 広島市西区己斐上二丁目 ６ 番 ７ 号

ワークショップ西風舎は地域の中で生活することを目的としています。

仕事は菓子箱折り、フライドポテトの袋作り、金具の組立てがあります。仕事の他にリサイクル品の回収や隔月に開催している高齢者との交流会、公民館祭りへの出演等地域に支えられ生活しています。

バザーでは手芸品を多く扱っており、好評をいただいております。お手玉などの懐かしいものからアクセサリーまで様々です。手縫いは時間も手間もかかり大変ですが、「どんな人が買ってくれるだろう？」と想像しながら楽しんで作っています。購入された方の笑顔を見てやりがいを感じます。

行事やバザーで地域の方々から多くの励ましや優しい言葉をいただきます。それが日々の皆の活力となっています。現在西広島駅周辺は街の開発が進み大きく変化しています。西風舎も西広島駅周辺のように良い変化をしつづけていきたいです。

（文責 理事長 八橋 香苗）



広島市役所は火・金曜日、安佐北区役所等は火・木曜日に出店販売します！！

10月、11月の出店販売日は下記のとおりです。販売時間は12:00~13:00

			広島市役所 1 階ロビー（東側）	
出店販売日			事業所（1）	事業所（2）
10月	7日	火	SOAR きつつき	おりづる作業所
	10日	金	いしうちベーカリー	LOVEART
	14日	火	SOAR きつつき	S.R.A 横川南
	17日	金	安芸の郷	上安作業所
	21日	火	ピース、ドリーム作業所	レインボー・ゼロ
	24日	金	広島どんぐり作業所	とまとの木
	28日	火	いしうちベーカリー	Smile ふぁ～む
	31日	金	SOAR きつつき	おりづる作業所
11月	4日	火	ピース、ドリーム作業所	Smile ふぁ～む
	11日	火	SOAR きつつき	S.R.A 横川南
	14日	金	いしうちベーカリー	
	18日	火	広島皆賀園	リックリグ
	21日	金	広島どんぐり作業所	Smile ふぁ～む
	25日	火	もみじ作業所	レッドステッチ
	28日	金	広島どんぐり作業所	とまとの木

ぜひ、お立ち寄りください。

			安佐北区役所 1 階ロビー	安佐北区総合福祉センター 2 階
10月	2日	木	ベジモファーム B ひろしま	
	7日	火		
	9日	木		ベジモファーム B ひろしま
	14日	火	ラフォーレ高陽	
	16日	木	ベジモファーム B ひろしま	
	21日	火	ふたつかの里	
	23日	木		ベジモファーム B ひろしま
	28日	火	ラフォーレ高陽	可部つちくれの家
	30日	木		
			安佐北区役所 1 階ロビー	安佐北区総合福祉センター 2 階
11月	4日	火	つくし工房可部	
	6日	木	ベジモファーム B ひろしま	
	11日	火	ラフォーレ高陽	
	13日	木		ベジモファーム B ひろしま
	18日	火	ふたつかの里	
	20日	木	ベジモファーム B ひろしま	
	25日	火	ラフォーレ高陽	可部つちくれの家
	27日	木		ベジモファーム B ひろしま